

I

- 1 ロ
- 2 ハ
- 3 ロ・ハ
- 4 ホ
- 5 ニ
- 6

問題文 A では、カテゴリーによる認識がステレオタイプの形成につながり、そこから生まれた偏見が差別を生むとされている。限られた情報に基づくステレオタイプも、実際の経験に基づかない偏見も無知が生み出すものである。さらに問題文 B では、無知は恐れ
の感情と結びついて憎しみを伴う差別を生むとされている。以上のように、無知はステ
レオタイプと偏見を形成し、恐れ
の感情と結びつくことによって差別へとつながるのである。
(199 字)

II

- 1 d
- 2 d
- 3 a
- 4① c
- 4② c
- 4③ d
- 5 (1) d
- 5 (2)

表 1 と表 2 で各相対度数の値を比較すると、その差はどれも小さいことがわかる。一方
で、表 1 と表 3 を比較すると、差が大きい部分が存在している。すなわち、表 2 はベンフ
ォードの法則に従っているが、表 3 は従っていないといえる。したがって、EU の統計デ
ータにおける作為的な値の割合は小さく、ギリシャの統計データにおける作為的な値の
割合は大きいことが示唆され、ギリシャは統計の改ざんを行った可能性があると推測で
きる。
(200 字)

III

I disagree with the statement. I believe that anonymity should be protected in
online interactions. I have two reasons for this. First, the opportunity to speak
freely without concern for social standing is a strength of being online. Second, being
anonymous makes it easier to speak your mind without feeling the pressure of other

people's eyes on you. For example, it would be easier to accuse people of doing bad things in an organization, which can make society more transparent. While it is understandable that the use of real names has a deterrent effect on crime, the benefits of anonymity are greater than those of using real names on the internet.

(110 words)